



図工室から VOL 9

令和6年7月23日
馬橋小学校



第9回の「図工室から」は、5年生の共同制作、「JAZZ ART」を紹介します。

今年度、馬橋小学校では関わり合いを大切にして学びを進めています。図工の授業においても、子供たちの関わり合いの機会として、グループでの共同制作を行いました。

友達と感じたことを話し合い、意見の食い違いが出たら折衷案を考えるなど折り合いをつけながら取り組むこととなります。発想力だけでなく、コミュニケーション力も大切になる活動です。

制作中、子供たちはJAZZを聴きながら、感じ取ったイメージを自由に絵に表していきました。JAZZを聴いて、子どもたちは「喫茶店で流れてそう」「夜の感じ」など思ったことを話していました。アクリル絵の具を使ってイメージに合う色を作って、グループで協力して着色しました。

スパッタリングなどで抽象的な表し方をするグループ、楽器を入れて画面構成するグループ、JAZZの流れるレストランに出てくる食べ物を描くグループなど、ユニークなアイデアを話し合いながら考えて力強く表しました

この「JAZZ ART」の作品は「阿佐ヶ谷ジャズストリート」という地域の音楽イベントとリンクして取り組んでいるものです。10月18日から2週間程度、阿佐ヶ谷パールセンターのアーケードに展示される予定ですので是非楽しみにしててください。時期が近づきましたら再度お知らせします。



馬橋小学校 図工専科 直本 鉄平